



「緊急情報伝達システム おつたえ君 ARS-900」 MAIN ファームウェア 更新のしかた

本資料は、「緊急情報伝達システム おつたえ君 ARS-900」の MAIN ファームウェア バージョンを更新するための手順について説明します。

※以降、「緊急情報伝達システム おつたえ君 ARS-900」を「ARS-900」「装置」または「本体」と称します。

（ご注意）

- ・更新作業中は、通知等のすべての機能が停止いたします。
- ・更新作業による機能の停止時間は、最大 10 分程度です。
- ・更新作業により、装置の再起動が発生します。別売の「外部ワンタッチスイッチボックス ARS-900 OSB」「外部ワンタッチ端子板 ARS-900 GOT」をご利用の場合、再起動時にこれらの製品から、アラーム音が発生します。アラーム音が気になる場合、事前にこれらの製品の電源を落としてください。
- ・別売の「外部ワンタッチスイッチボックス ARS-900 OSB」「外部ワンタッチ端子板 ARS-900 GOT」をご利用の場合で事前に電源を落とした場合、装置からアラーム音が発生します。この場合、装置前面のいずれかのボタンを押すと、アラーム音が停止します。

※更新により、ARS-900 内の音声データ、通知先情報等が消えることはありません。

■準備

更新を行うために以下の物品が必要です。

物品	備考
ARS-900	更新対象の本体。 
ファームウェア更新用 USB メモリ	ファームウェア更新用ファイルの保存に使用します。 (注 1) (注 2) (注 3)
バックアップ用 USB メモリ	装置内の音声データ、通知先情報等のバックアップに使用します。 (注 1) (注 2) (注 3)
作業用 PC	「Microsoft Windows 11」を搭載したものをご用意ください。
ファームウェア更新用ファイル ファイル名：updater_ARS-900MAIN.zip	(注 4) 作業用 PC の任意の場所に保存しておきます。

(注 1) ファイルシステムが FAT32 形式の、容量が 1GB 以上のものをご用意ください。

(注 2) セキュリティ機能のないものをご用意ください。

(注 3) 空の USB メモリをご用意ください。

(注 4) 当社 HP よりダウンロードしてご用意ください。

URL：<https://www.takacom.co.jp/download/software>

■更新作業の流れ

次のステップに沿って、ファームウェアを更新します。

ステップ 1. ファームウェア更新用 USB メモリを作成します。(2 ページ)

ステップ 2. 装置内のデータを、バックアップ用 USB メモリにバックアップします。(3 ページ)

ステップ 3. ファームウェアを更新します。(5 ページ)

ステップ 4. バージョンを確認します。(6 ページ)

ステップ 5. 装置内のデータの有無を確認します。(6 ページ)

ステップ 6. USB メモリ内のファイルを削除します。(7 ページ)

■更新作業

1. ファームウェア更新用 USB メモリを作成します。

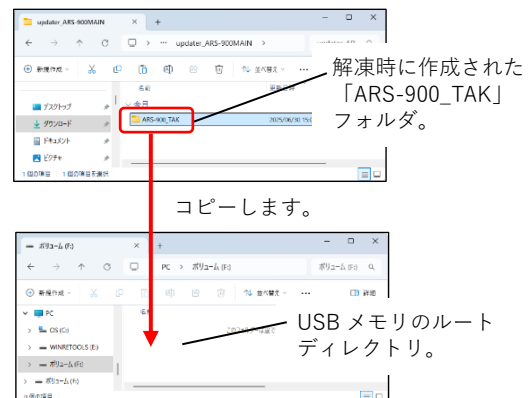
- ① ファームウェア更新用USBメモリを、作業用PCに接続します。
- ② 任意の場所に保存した「updater_ARS-900_MAIN.zip」ファイルを、解凍ソフトを使用して解凍します。
 - ・解凍時に、「ARS-900_TAK」フォルダが作成されます。

※解凍方法については、お持ちの解凍ソフトの取扱説明書をご覧ください。

※解凍ソフトをお持ちでない方は解凍ソフトを入手してください。

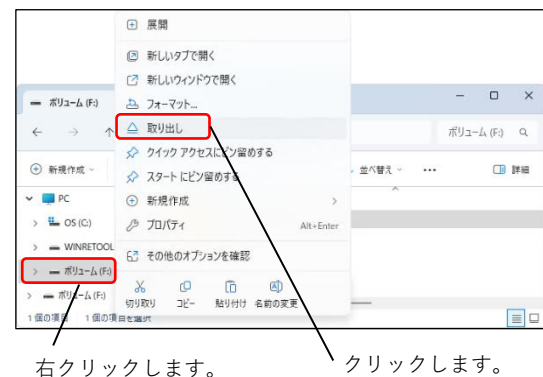
- ③ 作業用PCのキーボードの [Windowsロゴ] キー + [E] キーを押して、エクスプローラーを開きます。

- ④ エクスプローラーにて、「ARS-900_TAK」フォルダを、ファームウェア更新用USBメモリのルートディレクトリ（注）にコピーします。
（注）ルートディレクトリ：USBメモリの直下（最上位の階層）
※右図は、ファームウェア更新用USBメモリが「F:」の場合の例です。

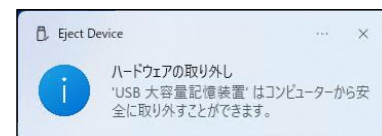


- ⑤ ファームウェア更新用USBメモリのドライブにマウスカーソルを合わせ、右クリックします。
 - ・右クリックメニューが表示されます。

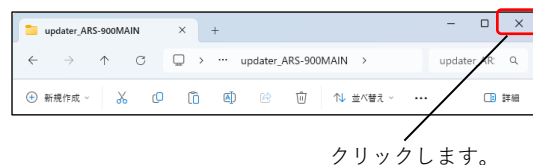
- ⑥ 右クリックメニュー内の [取り出し] をクリックします。



- ⑦ 【ハードウェアの取り外し】画面が表示されたのを確認し、ファームウェア更新用USBメモリを作業用PCから取り外します。
 - ・【ハードウェアの取り外し】画面は自動で閉じます。



- ⑧ 右上の [×] をクリックして、エクスプローラーを閉じます。



2. 装置内のデータを、バックアップ用 USB メモリにバックアップします。

(お願い)

更新作業時のトラブルにより、装置内の音声データ、通知先登録等が消去されてしまった際のデータ復旧のために、必ずバックアップ用USBメモリに装置内のデータをエクスポートして、バックアップしてください。
※通常、更新作業により装置内のデータが消去されることはありません。

(ワンポイント)

操作の途中でパスワードの入力画面が表示された場合は、ワンタッチ通知ボタンや矢印ボタンを押してパスワード入力後に、[セット] ボタンを押してください。

各ボタンに対応する数字は以下になります。

ボタンの種類	対応する数字
ワンタッチ通知 (1)	1
ワンタッチ通知 (2)	2
ワンタッチ通知 (3)	3
▼	4
▲	5

パスワード?



- ① ARS-900 が通知中の場合は、通知が終了するのを待つか、装置前面にある [終了] ボタンを押します。

・ディスプレイに、「タッチ ティン」か「タッチ ソグジティン」の選択画面が表示されます。

※ [通知開始] ボタンのランプが消灯の場合、③から作業をします。



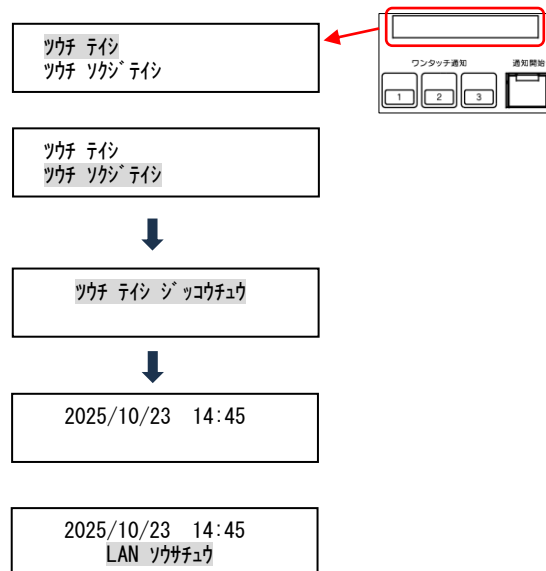
- ② 通知中の通知の終了後に通知動作を停止させたい場合は、「タッチ ティン」が選択されていることを確認のうえ、[セット] ボタンを押します。

通知中の通知を打ち切り、通知動作を直ぐに停止させたい場合は、[▼] ボタンを1回押し、「タッチ ソグジティン」を選択して、[セット] ボタンを押します。

・ディスプレイに「タッチ ティン ジョコウチュウ」と表示された後、待機画面（注）に戻ります。

（注）待機画面：現在日時のみが表示された状態。

※画面の網掛け部分は、点滅表示を意味します。

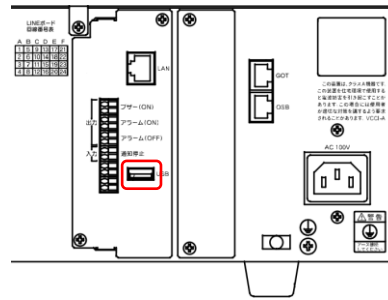


- ③ 装置に LAN 接続している「ARS-900 制御用ソフト」がある場合、「ARS-900 制御用ソフト」を終了します。

※LAN操作中の「ARS-900 制御用ソフト」がある場合、ディスプレイに「LAN ソグサチュウ」と表示されます。

※待機画面の場合、④から作業をします。

- ④ 装置後面の USB コネクタに、バックアップ用 USB メモリを接続します。



- ⑤ [▼] ボタンを 2 回押し、「2 USB データソウ」を選択します。

1 ホンタイ トウロク ▲
2 USB データソウ ▼

- ⑥ [セット] ボタンを押し、[▼] ボタンを 1 回押し、「2-2 USB エクスポート」を選択します。

2-1 USB インポート ▲
2-2 USB エクスポート ▼

- ⑦ [セット] ボタンを押し、「2-2-1 スペテノ トウロク」が選択されていることを確認します。

2-2-1 スペテノ トウロク ▼
2-2-2 ショキ トウロク

- ⑧ [セット] ボタンを押します。

- ・USBメモリへのエクスポートが開始されます。エクスポート中、ディスプレイには「データソウチュウ」と表示されます。

※エクスポート中は、装置の電源を切ったり、バックアップ用USBメモリを抜いたりしないでください。設定ファイルを使用できなくなる可能性があります。

データソウチュウ

- ⑨ エクスポートが完了すると、⑦の表示に戻ります。
- ・エクスポートの完了時、2秒間ブザー音が鳴ります。

- ⑩ [終了] ボタンを 3 回押し、待機画面に戻ります。

2025/10/23 14:45

- ⑪ 装置後面の USB コネクタから、バックアップ用 USB メモリを取り外します。

3. ファームウェアを更新します。

- ① 装置後面の USB コネクタに、「1. ファームウェア更新用 USB メモリを作成します。」で準備したファームウェア更新用 USB メモリを接続します。

- ② [▼] ボタンを 3 回押し、「3 メンテナンス」を選択します。

3 メンテナンス ▲

- ③ [セット] ボタンを押し、[▼] ボタンを 1 回押して、「3-2 バージョン」を選択します。

3-1 ロケ
3-2 バージョン ▲

- ④ [セット] ボタンを押し、ディスプレイにバージョン情報が表示されることを確認します。

- ・バージョンアップ後のバージョン確認のために、「M:****」の内容を控えておきます。

※右図は「M:2.0.0.0」の場合の例です。

M:2000 S:2030 L:2014
R:**** O:*** G:***

- ⑤ バージョン情報が表示された状態で、[▲] ボタンを 6 秒程押し続けて、右図のメンテナンス画面を表示させます。

4-1 コジ ヨウシュツカ セッテイ ▲
4-2 ファームウェア コウシ

- ⑥ メンテナンス画面が表示されたら、[▼] ボタンを 1 回押して「4-2 ファームウェア コウシ」を選択します。

4-1 コジ ヨウシュツカ セッテイ ▲
4-2 ファームウェア コウシ

- ⑦ [セット] ボタンを押し、「ファームコウシヲ ジ ッコウシマスカ?」と表示されることを確認します。

ファームコウシヲ ジ ッコウシマスカ?
[セット]

- ⑧ [セット] ボタンを押します。

- ・ファームウェアの更新が開始されます。更新中、ディスプレイには「データテンソウチュウ」と表示されます。

※更新中、2秒間のブザー音が10回鳴ります。

※「ピピピピッ」とアラーム音が鳴り、「テンソウ スル ファイル ガ アリマセン」と表示された場合、本体を再起動のうえ、再度②から操作を行ってください。

再度操作を行っても同様の場合、ファームウェア更新用ファイルが破損している可能性があります。ファイルのダウンロードからやり直してください。

※更新中は、装置の電源を切ったり、ファームウェア更新用USBメモリを抜いたりしないでください。本体が起動しなくなる可能性があります。

データテンソウチュウ

テンソウ スル ファイル ガ アリマセン

- ⑨ 更新が完了すると、再起動がかかり、待機画面の表示に戻ります。

2025/10/23 14:45

4. バージョンを確認します。

- ① 「3. ファームウェアを更新します。② ～ ④」の操作を行い、「M:****」のバージョンが、④で控えたバージョンから、当社HPに掲載されているバージョンに更新されていることを確認します。
※右図は「M:2.0.0.2」に更新された場合の例です。

M:2002	S:2030	L:2014
R:****	O:***	G:***

- ② [終了] ボタンを3回押し、待機画面に戻ります。

2025/10/23	14:45
------------	-------

- ③ 装置後面のUSBコネクタから、ファームウェア更新用USBメモリを取り外します。

5. 装置内のデータ有無を確認します。

- ① ワンタッチボタン (X) を押します。
・ディスプレイに「ワンタッチ [X] センタチュウ」と表示され、通知開始ボタンのランプが赤点滅することを確認します。

X: 1～3の、登録済みワンタッチ番号

※右図は、ワンタッチボタン (1) を押した場合の例です。



ワンタッチ [1] センタチュウ

※上記状態とならない場合、本体内のデータが削除されています。バックアップ用メモリを使用して、データを復旧してください。

復旧方法は、「ARS-900 取扱説明書<設置編> 第4章 本体操作 データ転送」を参照してください。

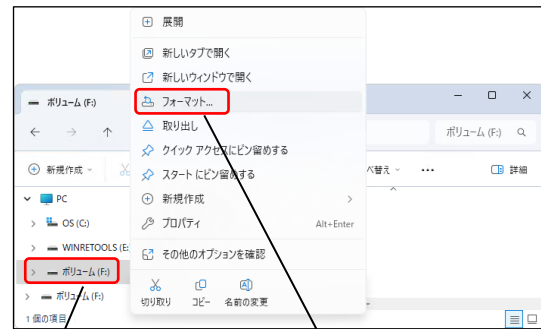
- ② [終了] ボタンを押します。
・待機画面に戻り、通知開始ボタンのランプが消灯します。

6. USB メモリ内のファイルを削除します。

- ① ファームウェア更新用USBメモリを、作業用PCに接続します。

- ② 作業用PCのキーボードの [Windowsロゴ] キー + [E] キーを押して、エクスプローラーを開きます。

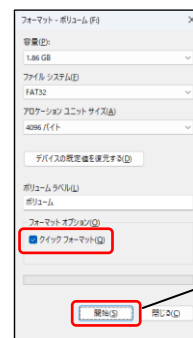
- ③ ファームウェア更新用USBメモリのドライブにマウスカーソルを合わせ、右クリックします。
・右クリックメニューが表示されます。
※右図は、USBメモリが「F:」の場合の例です。



右クリックします。

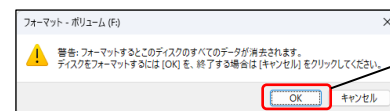
クリックします。

- ④ 右クリックメニュー内の [フォーマット] をクリックします。
・【フォーマット】画面が表示されます。



クリックします。

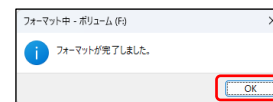
- ⑤ 「クイックフォーマット」にチェックが付いていることを確認のうえ、[開始] ボタンを押します。
・【警告】画面が表示されます。



クリック
します。

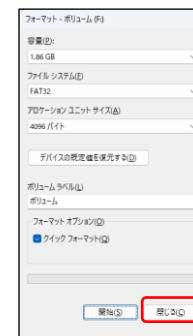
- ⑥ [OK] ボタンをクリックします。
・フォーマットが開始されます。

- ⑦ 【フォーマットが完了しました】画面が表示されたら、[OK] ボタンをクリックして画面を閉じます。



クリック
します。

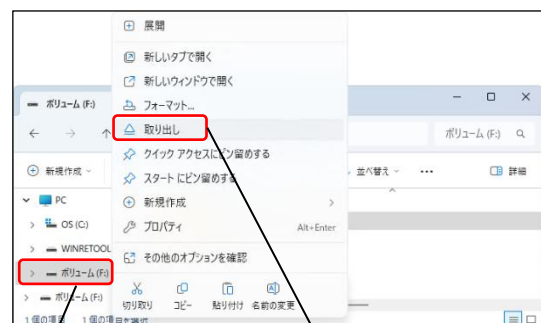
- ⑧ [閉じる] ボタンをクリックして、【フォーマット】画面を閉じます。



クリックします。

- ⑨ ファームウェア更新用USBメモリのドライブにマウスカーソルを合わせ、右クリックします。
・右クリックメニューが表示されます。

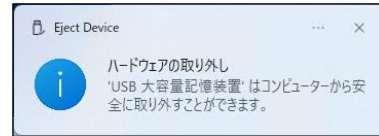
- ⑩ 右クリックメニュー内の [取り出し] をクリックします。



右クリックします。

クリックします。

- ⑪ 【ハードウェアの取り外し】画面が表示されたのを確認し、ファームウェア更新用USBメモリを作業用PCから取り外します。
- ・ 【ハードウェアの取り外し】画面は自動で閉じます。



- ⑫ バックアップ用USBメモリにバックアップしたファイルを削除する必要がある場合、①～⑪の作業を行い、ファイルを削除します。
- ※「ファームウェア更新用USBメモリ」を「バックアップ用USBメモリ」と読み替えて作業をしてください。

以上で、ファームウェアの更新作業は終了です。